

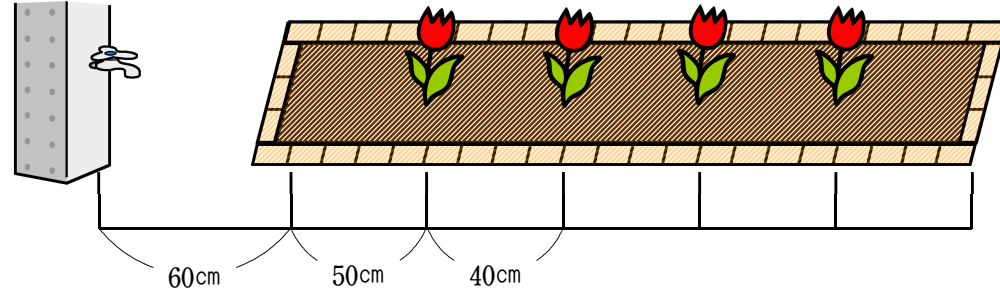
2 B問題(活用)に対応するための練習問題

1 次の計算をしましょう。

- (1)  $2.5 + 3.4 =$  (2)  $6.3 - 4.8 =$   
 (3)  $2.3 \times 6 =$  (4)  $6.3 \div 3 =$   
 (5)  $12 - (2 + 3) =$  (6)  $3 + 2 \times 4 =$   
 (7)  $6 + 0.5 \times 3 =$

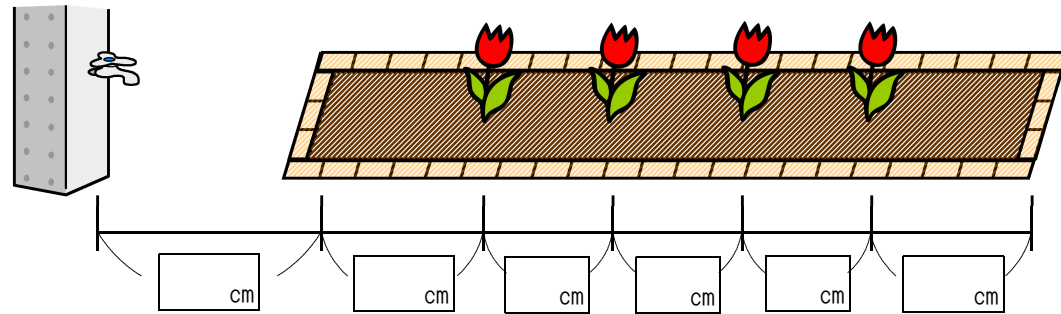
計算の順序  
 ・ふつう、左から順にします。  
 ・( )があるときは、( )の中をさきにします。  
 ・+、-と、×、÷とでは、×、÷をさきにします。

2 次の図のように、花壇に4本の花を植えました。花と花の間は40cmずつはなれています。また、水道から花壇までの間が60cmで、花壇のはしと花の間が50cmです。次の問いに答えましょう。



- (1) 両はしの花と花の間は、何cmですか。 \_\_\_\_\_ cm  
 (2) 水道から一番遠くにある花と水道の間は、何cmですか。求める式と答えを書きましょう。  
 式 \_\_\_\_\_ cm

3 次の図のように、花と花の間が40cmずつはなれています。また、水道から花壇までの間が80cmで、花壇のはしと花の間が60cmです。次の問いに答えましょう。



- (1) 上の線分図を完成させましょう。  
 (2) 水道から一番遠くにある花と水道の間は、何cmですか。求める式と答えを書きましょう。  
 式 \_\_\_\_\_ cm

( )年( )組( )番 名前( )

4 次のおつりや代金は、何円ですか。求める式と答えを書きましょう。

- (1) 180円のジュースと90円のパンを買って、500円を出したときのおつり。  
 式 \_\_\_\_\_ 円  
 (2) 1冊90円のノートを4冊買って、500円を出したときのおつり。  
 式 \_\_\_\_\_ 円  
 (3) 300円の筆箱と、12本で480円のえん筆を6本買ったときの代金。  
 式 \_\_\_\_\_ 円  
 (4) 1個120円の絵の具を4個と、1本150円の筆を3本買ったときの代金。  
 式 \_\_\_\_\_ 円

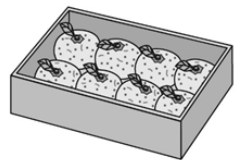
5 次の式は何の代金を表していますか。右の絵を見て答えましょう。

- (1)  $100 \times 5$   
 答え \_\_\_\_\_  
 (2)  $50 \times 2 + 500$   
 答え \_\_\_\_\_



6 右の絵のように、箱にみかんが8個入っています。みかん1個の重さは0.1kgで、箱の重さが0.2kgです。全体の重さは何kgですか。求める式と答えを書きましょう。

式 \_\_\_\_\_ kg

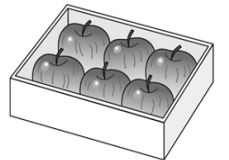


7 右の絵のように、箱にりんごが入っています。全体の重さを次の式で求めました。次の問いに答えましょう。

式  $0.3 \times 6 + 0.2$  \_\_\_\_\_ 2 kg

問い  $0.3 \times 6$ の0.3は何を表していますか。答えましょう。

答え \_\_\_\_\_



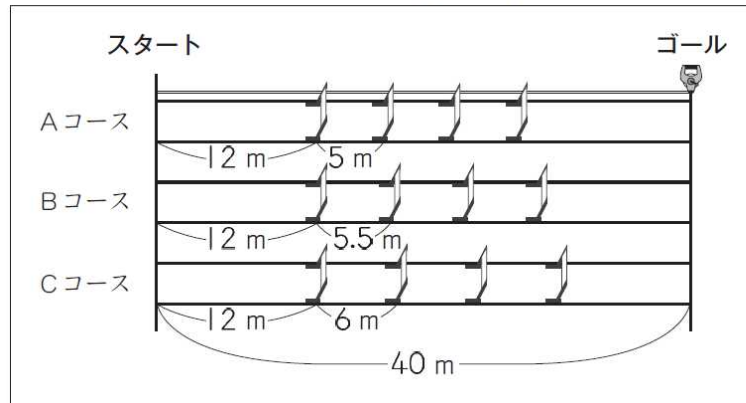
2 B問題 No.1

2

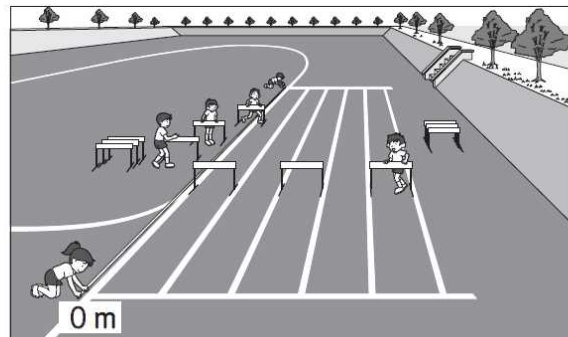
体育の時間に、40 m ハードル走を行います。

次の図のように、ハードルとハードルの間がそれぞれ、5 m、5.5 m、6 m になるようにハードルを4台ずつ置いて、40 m のコースにA、B、Cの3つのコースをつくりまします。

40 m のコースにハードルを置いた図



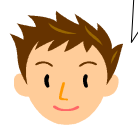
こうじさんは、ハードルとハードルの間が5 m であるAコースの、スタート地点から4台目のハードルを置きます。



( )年( )組( )番 名前( )

- (1) Aコースは、スタート地点から1台目のハードルまでが12 m で、ハードルとハードルの間が5 m です。  
 スタート地点に、巻き尺の「0 m」のところをあわせると、Aコースの4台目のハードルを置くのは、巻き尺の何 m のところになりますか。  
 求める式と答えを書きましょう。

練習問題の  
 ・2  
 ・3  
 と関連があるよ!



式 \_\_\_\_\_

答え \_\_\_\_\_ m

2 B問題 No.2

次に、40 m 走のタイムをもとに、40 m ハードル走の目標のタイムを決めます。

40 m ハードル走の目標のタイムは、次の式で求めることにします。

40 m ハードル走の目標のタイムを求める式

$$40 \text{ m 走のタイム} + \underline{0.4 \text{ (秒)}} \times \text{ハードルの数} = \text{目標のタイム}$$



この式で波線 (~~~~) の部分は、40 m ハードル走のときに増える分の時間ですね。

(2) まなみさんは、40 m 走のタイムが 8.1 秒でした。ハードルの数が 4 台のとき、まなみさんの目標のタイムは何秒になりますか。

求める式とまなみさんの目標のタイムを書きましょう。

練習問題の  
 ・2(2)  
 ・3(2)  
 ・4  
 ・6  
 と関連があるよ！

式 \_\_\_\_\_

目標のタイム \_\_\_\_\_ 秒



( )年( )組( )番 名前( )

まなみさんは、目標のタイムを達成することができました。そして、そのことを、先生に伝えました。



目標のタイムを達成することができたなら、**40 m ハードル走の目標のタイムを求める式**を作り直しましょう。  
 40 m 走のタイムやハードルの数は変えずに、式の中の 0.4 を、例えば 0.3 に変えるとよいと思います。

もとの式

$$40 \text{ m 走のタイム} + \boxed{0.4} \text{ (秒)} \times \text{ハードルの数} = \text{目標のタイム}$$



作り直した式

$$40 \text{ m 走のタイム} + \boxed{0.3} \text{ (秒)} \times \text{ハードルの数} = \text{目標のタイム}$$



0.4 のところを 0.3 に変えるのですね。  
 式の中の 0.4 や 0.3 は、どのような時間を表しているのかな。

練習問題の  
 ・5  
 ・7  
 と関連があるよ！

(3) 式の中の  $\boxed{0.4}$  や  $\boxed{0.3}$  は、どのような時間を表している数だと考えられますか。言葉や数を使って書きましょう。

答え

